

★情報通信マネジメント研究会 (ICM)

専門委員長 登内敏夫 副委員長 中川 学・野村祐士

幹事 高橋英士・村田政雄 幹事補佐 服部雅晴

◎本研究会は平成 28 年度において参加費が必要になりますので、下記を御参照下さい。

http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015_index.html

日時 3月 9日 (木) 9:30~17:30

10日 (金) 13:00~18:20

会場 平良港ターミナルビル (旧宮古島マリナーミナル) 大研修室 (宮古島市平良下里 108-11. <http://www.ritou.com/spot/view-miyako-m16.html>)

議題 エレメント管理, 管理機能, 理論・運用方法論, 及び一般

9日午前

1. 許容最大ネットワークを考慮したNFV仮想経路選択機能の配備法 ○肥田健一郎・栗林伸一 (成蹊大)
2. DPI技術を用いたサーバおよびネットワークのふくそう制御方式の拡張
加藤慎也・○肥田健一郎・栗林伸一 (成蹊大)
3. [奨励講演] アクセスポイント機能仮想化システムにおけるトラフィック抑制の実装と評価
○秋葉達也・松川尚司 (NTT)
4. [奨励講演] 複数データセンタ間を跨るNFVを考慮した構成情報の抽象化に関するデータモデル検討
谷口 篤 (NTT)
5. 広域分散データアクセスにおいてトラフィック集中を回避するメタデータ管理手法
○山崎公敬・福山訓行 (富士通研)
6. クラウドコンピューティング・サービスを構成する複数コンポーネント間の処理の追跡の課題とその解決方法の提案
○夏目貴史・坂井 博 (NTT)
7. クラウド向けサービス性能劣化の原因特定方式の検討 ○水野 潤・爲重貴志 (日立)

9日午後 ICM ワークショップ (13:00~17:30)

◎2017年情報通信マネジメントワークショップ「テーマ:IoT時代におけるICTの防災への活用とその管理」

10日

1. [招待講演] 自律型モビリティへのエッジコンピューティングの適用 吉田雅裕 (NTT)
2. [招待講演] SD-WAN技術動向一検証結果から得られた課題と期待—
○嵯峨毅郎・沈 文裕・可児島 隆 (NTTコミュニケーションズ)
3. [特別講演] TMF APIsに関するNTTの取り組み ○武 直樹・吉田 敦 (NTT)
4. [特別講演] CNSM 2016における研究動向 阿多信吾 (阪市大)
5. [奨励講演] 動的な通信速度変動を考慮した省電力配信のための消費電力推定モデルの特性評価
○竹中幸子・金井謙治・甲藤二郎 (早大)・村瀬 勉 (名大)
6. 制限時間付大容量ファイル転送における省電力化のための帯域割り当てと経路選択
○相原雅彦 (阪大)・木下和彦 (徳島大)・山井成良 (東京農工大)・渡辺 尚 (阪大)
7. オーバレイ型仮想ネットワークの検討 佐藤陽一 (OOL/NEC)・○當山達也 (OOL/OKIT)・吉田正之 (OOL/ADOC)・田部英樹・岸本幸典 (OOL/NTT コミュニケーションズ)・栗本 崇・漆谷重雄・山田博司 (NII)
8. テレコム環境におけるOpenstackの適用評価
○鎌田 亨・岩見屋 宏・田村宏直・鈴木啓介・深江誠司 (NTTドコモ)
9. [奨励講演] Webベースの業務システムへのユーザインタフェース拡張方式の適用
○西川健一・増田 健・足立洋之・井上 晃 (NTT)
10. 記述順序の変更を許容した作業記録における同一作業の特定手法 ○渡邊 暁・渡辺敬志郎・川原亮一 (NTT)
11. [奨励講演] 自動構築スクリプトを用いた構成管理情報のオートスケールリングへの適用
○沼田晋作・神谷法正・橋本昭二・柏 大 (NTT コミュニケーションズ)
12. 自動構築スクリプトを用いた構成管理情報による基盤を選ばないサーバ構築自動化の実装と評価
○神谷法正・沼田晋作・橋本昭二・柏 大 (NTT コミュニケーションズ)
13. Openstackの正常動作判定のためのワークフロー自動生成手法
○水谷亮太・白井 健・北辻佳憲 (KDDI総合研究所)

【問合せ先】

ICM 研究会幹事

E-mail: icm-kanji@mail.ieice.org

◎<http://www.ieice.org/~icm/jpn/>